

連絡各幸良	あだち	天理教足立支部 立教188年 令和7年 2025年6月9日
-------	-----	--

「支部長室」

足立支部管内の皆様方、如何お過ごしでしょうか。相変わらずの天候異変により5月31日に開催される予定のあだちの花火大会は、雨は上がったものの強風の為にまた中止となりました。2年連続の中止でした。

翌日の6月1日(日)は朝から素晴らしい好天に恵まれ、浅草大教会を会場に第4回目のようばく一斉活動日が開催されました。前日の雨風の為に外回りの開催準備が出来ずに、当日の午前中に受付準備のテントの設営や机の支度などのひのきしんをされた方のお陰で、無事に開催される運びとなりました。御協力頂きました皆様方、有難うございました。

開催日の午後1時を過ぎる頃には次々と参加者が集まり、開催時間には大勢の人で賑わいました。開講挨拶、おつとめ「諭達第四号」拝読、教会本部ビデオメッセージ、講話では、船場大教会部属捐保(いぼ)分教会前会長の曾谷吉喜先生(そたによしき)の会長時代の出来事や神様の素晴らしい御守護やその受け取り方などを、参加者に分かりやすい話で、一同目を逸らす事無く聞き入りました。

尚、最後に副支部長の閉講挨拶で幕を閉じました。参加者は教會長23名、布教所長5名、ようばく126名、その他10名、少年会員6名。合計175名の参加でした。次回5回目は本年11月2日午後2時より浅草大教会を会場に開催されます。より一層のお声掛けを頂き大勢の御参加を頂きますよう、お願ひ致します。

支部長

須賀 瞳司

「足立支部 婦人会例会のご案内」

日 時・令和7年6月28日(土)

10:00 より

会 場・天理教渕江分教会

内 容・おつとめ・よろづよ八首

・諭達拝読

・近況報告・ねりあい

小物作り

昼食会・(弁当用意)

②参加されまか方は、6月22日までに、須賀真津恵(渕江)にご連絡下さい。

Tel 3884-4818

「足立支部 青年会活動報告」

去る5月9日(金)13:30より西新井駅、西口ロータリー前にて、にをいがけ活動をさせて頂きました。

参加者は、青年会員1名、婦人会員2名、青年会OB1名、少年会員1名の、合計5名でした。

西新井駅前では比較的にリーフレットを、受け取って下さる方が多い気がします。子供を伴ってのにをいがけだからかも知れませんが、勇んで勤めさせて頂き何よりです。次回は6月9日(月)、竹ノ塚駅前、13:30よりにをいがけ活動を開催致しますので、大勢の御参加をお待ちしております。☆青年会 小西 仁郎

「教区ひのきしん当番のお知らせ」

6月19日(木)	1名	1組	本	住
7月19日(土)	1名	2組	帝	徳
8月19日(火)	1名	3組	川	中
9月17日(水)	靈舎	1名	4組	本小台
9月19日(金)	1名	5組	大	信
10月19日(日)	1名	6組	浅	草

「災害たすけあい募金集計」

皆様方よりお心寄せ頂きました、災害助け合い募金の集計が出来ました。

足立支部では皆様方からの募金集計が
¥ 131,000-が集まり、東京教区に納金致しました。ご協力有難うございました。

尚、東京教区全体では ¥ 1,969,496 -
でした。

「災害たすけあい募金集計報告」

(令和7年3月31日 現在)

収入総額	9,924,861
支出総額	1,391

収入内訳 (R6/4~R7/3)

前年度繰越金	7,955,365
令和6年度募金	1,969,496

9,924,861

支外出訳 (R6/4~R7/3)

振替、振込手数料計	1,391
-----------	-------

1,391

※

前々年度合計額 ¥ 1,529,593-
前年度 合計額 ¥ 3,653,669-



「夜巡り布教」 5月9日(金)

参加者・藤波芳雄、藤波つるえ、渡辺茂
中新井哲、鶴巻房雄。以上5名。

声掛けした外国人・コロンビア、ドイツ
オーストラリア、イタリア、イギリス
アメリカ（カリフォルニア州）

南米のコロンビア出身の人は珍しかった。お道の情報では、コロンビアにも天理教の布教はされています。このカップルは日本の沖縄をはじめ、各地を訪問していた。スペイン語のパンフレットを鶴巻先生から渡して頂いた。もちろん、“We are all brothers and sisters”と言って握手した。オーストラリア人もニコニコしてパンフレットを受け取ってくれた。イタリア人は「ボンジョルノ」と言ったが、「チャオ」でもOKだそうです。ドイツ人の年配のカップルに「グーテンモルゲン」と言ったら、「グーターク」と笑いながら言い直された。フランクフルトの近くに住んで居るらしかった。ハイデンベルクとも言っていたかも知れない。一見してインド系の若者に出会った。どちらからと尋ねると、ondonと言っていた。カップルかと尋ねると、姉と弟と言っていた。弟は映画を作っていて、姉は医者であった。何のドクターか聞き取れなかった。最後に年配のカップルに会った。Where are you from? と尋ねると、California”と返ってきた。アメリカ人は、州名か、都市名で答えてくる。大谷翔平の話では、友人が大々ファンと言っていた。ちなみに本人は、サンフランシスコ・ジャイアンツのファンと言っていた。地元の応援者でした。

峠月 渡辺 茂